



コミュニティわかつき

2月の活動報告

カルタ取りと餅つき大会

2月4日(土)、若槻コミュニティセンターでカルタ取りと餅つき大会が開催され、120名の参加がありました。

伝統文化伝承事業として、保育園児から高齢者までの世代間交流を深めるための企画です。

カルタはお馴染みの「若槻ふるさと発見カルタ」を使用し、大判カルタと普通サイズのカルタで楽しみました。また、子どもと大人が共同してお餅をつき、つくたてをあんこ、きなこ、ゴマなどつけて食べました。



若き老いもペタンペタン

サロンセミナー



牧野福祉推進員の発表

2月1日(水)、若槻コミュニティセンターでお茶のみサロンセミナーが開催され、20名の参加がありました。

このセミナーは、地域住民の絆をより深めるために、課題を発見し、より充実したサロンを目指すもので、町の縁側づくりの一環として開催されました。

始めに市社会福祉協議会地域福祉課松本係長から「各地区の特徴的なサロン活動と推進員の役割」を拝聴しました。その後、各地区の活動状況などについて、情報を交換しました。気軽に各地区のお茶のみサロンに参加しましょう。

介護者の集い

2月16日(木)、豊野温泉りんごの湯で介護者の集いが開催され、41名が参加されました。

参加者たちはゲームなどでコミュニケーションを図り、場が和んだところで、昼食会にしました。昼食会では、カラオケが披露され、また今や名物の〇〇副会長による「どじょうすくい」が余興として行われ、皆さんに喜ばれました。

この華麗な演技は、今度はいつ見られることか、楽しみです。



見事などじょうすくい芸